

平成26年第3回定例会（9月）一般質問

（3）月形小学校の運動場の維持管理

○ 議員 宮下 裕美子 3番目の質問に入ります。月形小学校の運動場の維持管理についての質問を行います。まず、現在の状況をお伝えしたいと思います。月形町立月形小学校のグラウンドのトラック部分は、現在きれいに整地されている状態になっています。しかし、2学期が始まる前日の午前中まではトラック部分が草に覆われ、学校周りの道路から見ると一面緑色で、どこがトラックか分からないような状況でした。かろうじてトラックの存在が分かるのは、中央フィールド周りに子どもたちが1列で走ったと思われる集会の跡がある部分のみ、そこだけ踏み跡で砂の地面が出ている状況でした。よくよく思い返してみると6月30日交通安全1000人パレードがあったわけですが、カラーガード隊の演舞を月形小学校のグラウンドで見ました。その時すでにトラックに草が目立っていて、フィールドあるいは皆さん観客席にしていた国道側の草地も草刈りがされていない状況で、カラーガード隊の方々の白いブーツがこちらから見ても草が映るような状況で、とても申し訳ない気持ちになったことを思い出しました。それがこの春からつい最近8月18日までの状況だったわけです。教育委員会の役割としては、法令的にも規定されているとおり学校の管理は教育委員会の管轄になるわけです。基本は当該学校の校長の責任で行われるわけですが、それが十分でなければ教育委員会が指揮監督すべき事務に当たります。月形小学校運動場の状態は、多くの町民の目にも触れており、実は色々な所から話も伺っていますし、その後、何回か見に行っている間に「きれいになったね。この前まで草がぼうぼうだったね。」という話を聞いて、皆さん気にされていたと感じました。質問ですが、教育委員会はこのグラウンドの状況をどの程度把握し、どういう対処を行ったのか、お伺いします。

○ 議長 笹木 英二 教育長

○ 教育長 松山 徹 質問にお答えいたします。まず教育施設が適切な状態であるかということについては、学校と連携を図って把握に努めるとともに、教育活動や行事等参観する中で私どもも把握しております。グラウンド等の草の状況については、管理を委託している業者には現地を見て整備するように指示していますし、特に運動会や学期の始まりなど節目では学校の先生方

にも協力いただき、また教育委員会も手を加えながら集中的に行っております。今回は2学期始業式の前日の午後に教育委員会の職員も手を加えてグラウンドの草刈りを行いました。また、このたび委託業者とお話しして草を刈っただけではすぐに生えてくるので、根から抜こうということになり委託業者で人員を増やして数日間を掛けて根から草を抜いたところであります。今後も委託業者と連携を図りながら気を付けていきたいと考えております。

○ 議長 笹木 英二 宮下裕美子君

○ 議員 宮下 裕美子 まず、今の答弁で、運動会と学期の始まる前は集中的に行っているということでしたが、確かに運動会前と始業式前日にやったわけですから、学期の始まる前はきれいになっていたのですが、それ以外に授業でグラウンドは使っていると思うので、その時の状況としてあれはちょっとないのではないかと思うほどの草のひどさだったわけです。私もびっくりするほど草が生えていたのですが、それに対して教育委員会は何も把握していないわけですか。行事の時に行って把握しているというけれど、学校生徒は普段の授業で使うので、その時に支障がどう考えてもあれは出ていると思いますが、草だらけのトラックの授業ということに対して、前もって対応ができたのではないかと思います。その点について次の答弁で必ず答えていただきたい。それから、今の答弁で、対応としてグラウンドの草刈りをした、委託業者が手を掛けて草を抜いたということですが、重機が入って表面の土をはぐようなかたちで対応したと聞いていますし、重機が入ったことは聞いているし実際にそういうかたちでやっていたと思いますが、グラウンドの草を刈って後は業者が手をかけて草を抜いたというのと、重機が入ったというのは全然違う行為だと思いますが、教育委員会はグラウンドの草刈りと委託業者が手をかけて草を抜いたと認識しているのですか。実際に現場で行われていたのは、そういうことではないのです。その2点についてお伺いしたいと思います。

○ 議長 笹木 英二 教育長

○ 教育長 松山 徹 重機は町の機械でその労力は業者のボランティア、燃料代は学校の予算から支出しております。その後、委託業者と再三お話しして、草を刈っただけでは草が生えやすいグラウンドであるということで、委託業者の責任範囲でお金を掛けないで人員を増やして草を根から抜いていったということです。

○ 議長 笹木 英二 宮下裕美子君

○ 議員 宮下 裕美子 普段の体育の授業でもグラウンドは使っているので、あんなに草が生えている運動場でちゃんとできるのですか。その把握と対応はされていなかったのですか。

○ 議長 笹木 英二 教育長

○ 教育長 松山 徹 それは学校と連携を図って、運動場前だけないですから、節目には業者にお話ししておりますが、それが実際に作業する者にどの程度伝わっていたのかということで、今回はかなりきつく業者と協議したところであります。

○ 議長 笹木 英二 宮下裕美子君

○ 議員 宮下 裕美子 重機で行ったということで、最初の説明と今の説明では違うのですが、どうして違う説明をされたのか分からないのです。

○ 議長 笹木 英二 暫時休憩いたします。

○ 議長 笹木 英二 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

○ 議長 笹木 英二 教育長

○ 教育長 松山 徹 最初の答弁で答弁漏れだったと思います。申し訳ございません。最初に機械を入れてということで、労力は町の重機で業者のボランティアで、それを最初に運動会の前日の午後に行っております。

○ 議長 笹木 英二 グラウンドの状況は学校の先生から連絡がくるのか。どのような管理になっているのか。

○ 議長 笹木 英二 教育長

○ 教育長 松山 徹 実際に学校の先生が直接現場に行って、グラウンドなど使うので、何かあれば連絡をいただく体制になっていますし、こちらからも声を掛けております。

○ 議長 笹木 英二 宮下裕美子君

○ 議員 宮下 裕美子 学校の先生から連絡をいただいてということだと学校が管理を十分にやっていなければ、いつになっても連絡がくるわけがないです。今回問題なのは授業でグラウンドを使うために常にグラウンドは、子どもが体育の授業をするために常に適切で良好な状態に管理しなければならないという文言があるわけです。草があればあるから運動会前と始業式にはきれいになっているけれど、その他授業で使うときもきれいになっていなければいけないと思うのです。普通はそのようになっているはずですが。そのために用務員がいて常々きちんと管理しているわけです。そこでトラックの表面の土をはいで草を取ったと思いますが、表面をはいで問題ないのかとい

うことが一つ、どの程度はぐよくなかたちにしたのか。草がなくなってすぐは見た目に良好な状態であると思いますが、実際に作業が行われた3週間後の昨日見たら、すでにトラックの端の方に草がポツポツと出ている状況になっていて、姑が障子の棧を拭くつもりで見ているわけではないけれども、適切な管理をするというのは、どのように思っているのか。先ほど言った重機で表面をはいでその後業者が手を掛けて草を抜いたということを行っているなら、きちんと管理されていると思ったのです。もし、あまりにも広すぎて管理が行き届かないというのなら、トラックの地面が出ている部分をある程度制限して、授業に使う最低限のトラック周りの所だけするなど、色々やり方もあると思うのですが、現状では時間が経過したらまたあっという間に草が生えてまた重機ではがすなど手をかけなければいけない状況になると思います。それについて、日常の体育授業のときに支障がなかったのか。そのときに実際に草だらけの所を管理しきれていなかったと思うので、これを教育委員会はどんな認識で、いくら業者に働きかけたといっても、やっていないなら良好な状態を保っていないわけです。本来一番重要なのは、業者に働きかけたかどうかではなく、その現場を子どもたちが使うのに良好な環境に整っているかということが重要だから、そうしたら教育委員会は仕事が足りなかったのではないかと思います。それと先ほど言った現在はいだ後少し草も生えてきているし、結局その後の管理が1回やって終わりではないので、それをどのように考えているのか、お伺いしたいと思います。

○ 議長 笹木 英二 教育長

○ 教育長 松山 徹 学校から教育活動に支障があるという報告は一度もありません。私どもも声を掛けたりしております。先ほど学校からくるだけではないのかと言われましたが、私どももこちらから声を掛けてアプローチはしております。子ども数も昔から比べると減っているし、先生方も工夫してグラウンドを使っていると思っています。それと作業は1回やったら終わりとしておりませんので、今後も委託業者と相談して直接用務に当たる者と話し合い、良好な状態になるように管理して行きたいと思います。

○ 議長 笹木 英二 宮下裕美子君

○ 議員 宮下 裕美子 今、学校から支障があると言われていないということですが、教育長自身があれを見て支障がないと思っていたのですか。普通に自分の子どもを学校に通わせているときは、あんなトラックの状態になったところを見たことがないし、周りで見ている町民からも「今年は草がひどい

ね。学校のグラウンドどうしちゃったの。」という声をたくさん聞いているのです。一般の人もそのように思っているのに、学校で支障がないと言っていけばいいという問題ではないと思うのです。何をもちょう良好な施設の環境を整えているのかというのは、それは違います、感覚かもしれないけれど、草が生えている状況は明らかに良好ではないでしょ。グラウンドは授業でも使っていますが放課後も使っているし、基本的に常にトラックはトラックとしてすぐに使える状況にしておくのが、教育委員会の努めであると思います。私の言っているのが伝わらないのか知りませんが、学校がこれでキープできると言ったところで、明らかに今までより管理が落ちていけば、教育委員会がきちんと指揮監督するべきではないのですか。もう1点、26年度当初予算で小学校管理経費のうちの月形小学校管理関係業務は818万5,000円の予算が付いていて、昨年と比べて増えているけれど、それは検査業務が増えているからということでした。その中で25年度までは用務員と清掃員の業務について単価がアップしているので、ここ2、3年ずっと継続的に増えている。単価のアップもある程度他の嘱託などの様子や委託事業のことも見ながらそれぞれの用務員の単価もアップしてかたちを整えながら委託もしているわけです。このように予算を付けてきちんとやっているはずなのにきちんと業務をやられていなかったら、もっときちんとやってもらえるように教育委員会が所管としてやるべきであると思うし、今の状態で私たちはとってもしっかりしているとは思えないのですが、そういう意味で教育委員会がもっとリーダーシップを取って、常に良好な状態で施設が利用できるようにするべきであると思いますが、どうですか。

○ 議長 笹木 英二 教育長

○ 教育長 松山 徹 委託業者ときちんとお話しして、今回、保護者からもそのようなお話しもなかったので、今後、きちんとやりたいと思います。

○ 議長 笹木 英二 宮下裕美子君

○ 議員 宮下 裕美子 了解しました。